

第 98 回大腸癌研究会

遺伝性大腸癌委員会 議事録

- 日時: 令和 5 年 1 月 26 日 (木) 13:00~13:25
- 場所: 浜松町コンベンションホール 5F 大ホール B
- ハイブリッド開催(会場+Web)
- 出席者(五十音順、敬称略、* Web 参加):

[委員長] 田中屋宏爾

[委員] 赤木 究*、石川敏昭、石田秀行、上野秀樹(代理:菊家健太)、隈元謙介、小林宏寿(代理:高島順平)、小森康司、佐々木和人、主藤朝也*、須並英二、関根茂樹、高雄暁成*、高橋佑典、竹内洋司*、千野晶子、富田尚裕、長壽寿矢*、長谷川博俊*、檜井孝夫、平田敬治*、松原孝明*、三口真司、宮倉安幸、山口達郎、山田真善

[オブザーバー] 秋山泰樹*、石川秀樹*、石丸 啓*、奥川喜永、重安邦俊*、藤吉健司、水内祐介。(事前登録したオブザーバーのみ)

欠席委員: 中島 健、古川洋一

● 報告・審議事項

田中屋委員長から、以下、1、2、3、4 の報告あり。英文校正費用は委員会で負担する規定があることを再確認した。

1. 前回議事録の確認

2. 共同研究計画書の改訂

研究期間: 2026 年 12 月 31 日まで延長

共同研究者の異動にともなう所属の変更など

3. 共同研究運用法 共著者順

執筆者→ (執筆者の施設から 1-2 名)→ 症例登録数の多い施設順(論文毎に調整)

→ 事務局関連 (千野*、山口、田中屋、富田、味岡) *千野委員はリンチのみ

4. 2022 年度会計報告

5. 共同臨床研究の進捗状況

資料

1)『家族性大腸腺腫症(FAP)に関する後方視的多施設共同二次研究』

2)『後方視的観察研究による日本人リンチ症候群の大腸病変に対する消化器内視鏡研究』

富田研究代表者、事務局担当の山口委員、千野委員から共同臨床研究の進捗状況の報告があった。これまで、FAP は誌上発表 1 編、学会発表 4 件、リンチ症候群は誌上発表 2 編、学会発表 6 件の報告がなされた。

なお、論文化に際し、追加収集が望まれたデータは、今後の研究テーマにもつながる可能性があり、委員会内で情報共有を促進していくこととした。

6. オブザーバー委員推薦

石川秀樹先生 京都府立医科大学 分子標的予防医学、石川消化器内科

奥川喜永先生 三重大学医学部附属病院ゲノム医療部

田中屋委員長から、2名のオブザーバー委員追加の報告があった。

7. 大腸癌取扱い規約第9版:遺伝性大腸癌関連項目の改訂案

大腸癌取扱い規約第10版は2025年の公開に向けて準備中であり、第9版の遺伝性大腸癌に関連する項目について、田中屋委員長から改訂案が提示された。山口委員、石田委員からも修正意見が出された。特に、疾患名は、わが国と諸外国で不一致があり検討を要する。

文責:田中屋宏爾

資料 共同研究進捗状況

FAP二次研究(632症例)

患者登録施設(登録数順)	代表者	登録数	テーマ	論文執筆者
埼玉医大総合医療センター	石田秀行	150	APC-associated polyposis	母里淑子
大阪国際がんセンター	竹内洋司	125	大腸癌の発生(FAP診断時の併存症例の特徴など)	
がん研有明病院	千野晶子	79	デスマイド腫瘍の頻度・対処方法・転機についての臨床病理学的検討	長壽寿矢
都立駒込病院	長壽寿矢 山口達郎	77	FAPの死因(予後)	加藤博樹
東京大学医学部附属病院 大腸肛門外科	佐々木和人	45	FAP症例における胃癌の発生・治療	佐々木和人
埼玉県立がんセンター	赤木 究	32	—	—
久留米大学 消化器外科学	藤吉健司	31	結婚率・妊娠率	主藤朝也
兵庫医科大学 下部消化管外科	松原孝明	25	FAP患者における非手術症例の長期経過	別府直仁
防衛医科大学校 外科学講座	上野秀樹	16	本邦における大腸外病変の診断とサーベイランスの現状	
産業医科大学 第1外科	平田敬治	16	デスマイド腫瘍の病期分類・予後と薬物療法の実際	秋山泰樹
自治医大附属さいたま医療センター 一般・消化器外科	宮倉安幸	14	乳頭部腺腫と十二指腸腺腫	
岩国医療センター	田中屋宏爾	13	甲状腺癌	田中屋宏爾
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 総合外科学分野	(石川敏昭*)	5	—	—
杏林大学医学部 消化器一般外科・下部消化管外科	須並英二	3	—	—
大阪医療センター	高橋佑典	1	—	—

*所属施設異動

■誌上発表

1 Matsubara T, Beppu N, Ikeda M, Ishida H, Takeuchi Y, Nagasaki T, Takao A, Sasaki K, Akagi K, Sudo T, Ueno H, Yamaguchi T, Tomita N, Ajioka Y. Current clinical practice for familial adenomatous polyposis in Japan: A nationwide multicenter study. *Annals of Gastroenterological Surgery* 2022;6(6):778-787.

■学会発表

1 田中屋宏爾、石田秀行、竹内洋司、長壽寿矢、山口達郎、佐々木和人、赤木 究、主藤朝也、松原孝明、上野秀樹、平田敬治、宮倉安幸、石川敏昭、須並英二、三代雅明、富田尚裕、杉原健一。 家族性大腸腺腫症における甲状腺癌に関する検討 -大腸癌研究会多施設共同研究-。 第9回日本家族性大腸腺腫症研究会学術集会 2021年9月(Web開催)

2 藤吉健司、主藤朝也、沼田早苗、石田秀行、竹内洋司、千野晶子、長崎寿矢、佐々木和人、赤木 究、松原孝明、上野秀樹、平田敬治、宮倉安幸、石川敏昭、須並英二、山口達郎、富田尚裕、田中屋宏爾、味岡 洋一。 家族性大腸腺腫症における結腸切除術後有配偶と遺伝カウンセリング・遺伝学的検査の関連。 第28回日本遺伝性腫瘍学会学術集会(要旨演題)。 2022年6月 岡山

3 佐々木 和人、川合一茂、石原聡一郎、石田秀行、母里淑子、長壽 寿矢、藤吉 健司、松原孝明、上野秀樹、平田敬治、宮倉安幸、田中屋宏爾、石川敏昭、須並 英二、富田尚裕 家族性大腸腺腫症患者における胃腺腫、胃癌の発生に関する検討:(多施設共同コホート試験) 第84回日本臨床外科学会総会(パネルディスカッション)。 2022年11月 福岡

4 松原孝明、別府直仁、池田正孝、石田秀行、竹内洋司、長壽寿矢、高雄暁成、佐々木和人、赤木 究、主藤朝也、上野秀樹、山口達郎、富田尚裕 日本における家族性腺腫症の手術症例、非手術症例の長期経過:後方視的多施設共同二次研究 第84回日本臨床外科学会総会(パネルディスカッション)。 2022年11月 福岡

リンチ症候群CS研究(316例)

患者登録施設(登録数順)	代表者	登録数	テーマ	論文執筆者
がん研有明病院	千野晶子	88	発生する大腸病変のバリエーション別の特異性	千野晶子
埼玉県立がんセンター	赤木 究	53	—	—
東京都立駒込病院	山口達郎	48	—	高雄暁成
国立研究開発法人 国立がん研究センター 岩国医療センター	山田真善	46	—	山田真善
埼玉医科大学総合医療センター	田中屋宏爾	32	大腸外関連腫瘍の発生	谷口文崇
愛知県がんセンター	石田秀行	20	術式別異時性大腸癌発生リスクの検討(対象:外科手術例)発生部位による比較①横行結腸、②直腸、③その他	近谷賢一
東京大学医学部附属病院 大腸肛門外科	小森康司	6	発生する大腸病変の年代別の相違について	小森康司
東京大学医学部附属病院 大腸肛門外科	佐々木和人	6	LS関連大腸癌症例と散発性大腸癌症例(東大病院症例)の比較検討	坂元 慧
県立広島病院 消化器・乳腺・移植外科	三口真司	5	未発症者 腺腫/癌 累積発生リスク	三口真司
産業医科大学 第1外科	平田敬治	4	—	—
久留米大学 消化器外科学	主藤朝也	4	喫煙歴・飲酒歴と発症リスクの関連	藤吉健司
自治医大附属さいたま 医療センター一般・消化器外科	宮倉安幸	3	術後の下部消化管内視鏡検査の忍容性と安全性の検討	宮倉安幸
東京医科歯科大学大学院医歯学 総合研究科 総合外科学分野	(石川敏昭*)	1	—	—

*所属施設異動

■誌上発表

1 Fujiyoshi K, Sudo T, Fujita F, Chino A, Akagi K, Takao A, Yamada M, Tanakaya K, Ishida H, Komori K, Ishihara S, Miguchi M, Hirata K, Miyakura Y, Ishikawa T, Yamaguchi T, Tomita N, Ajioka Y, Sugihara K. Risk of first onset of colorectal cancer associated with alcohol consumption in Lynch syndrome: a multicenter cohort study.
Int J Clin Oncol. 2022 Jun;27(6):1051-59

2 Miyakura Y, Chino A, Tanakaya K, Lefor AK, Akagi K, Takao A, Yamada M, Ishida H, Komori K, Sasaki K, Miguchi M, Hirata K, Sudo T, Ishikawa T, Yamaguchi T, Tomita N, Ajioka Y. Current practice of colonoscopy surveillance in patients with Lynch syndrome: A multicenter retrospective cohort study in Japan.
DEN Open. 2022 Nov 1;3(1):e179. doi: 10.1002/deo2.179. eCollection 2023 Apr.

■投稿準備中

1 近谷賢一,石田秀行 埼玉医科大学総合医療センター

Risk of metachronous colorectal cancer after colectomy for first colon cancer in Lynch syndrome: Multicenter retrospective study in Japan

■学会発表

1 谷口文崇、田中屋宏爾、千野晶子、赤木 究、高雄暁成、山田真善、石田秀行、小森康司、佐々木和人、三口真司、平田敬治、主藤朝也、宮倉安幸、石川敏昭、山口達郎、富田尚裕、味岡洋一。

リンチ症候群における大腸外関連腫瘍の発生リスク—大腸癌研究会多施設共同後方視的観察研究—
第28回日本遺伝性腫瘍学会学術集会。2022年6月 岡山

2 千野晶子、田中屋宏爾、山口達郎、赤木 究、高雄暁成、小泉浩一、山田真善、石田秀行、小森康司、佐々木和人、三口真司、平田敬治、主藤朝也、宮倉安幸、石川敏昭、富田尚裕、味岡洋一。

リンチ症候群における大腸外関連腫瘍の発生リスク—大腸癌研究会多施設共同後方視的観察研究—
第28回日本遺伝性腫瘍学会学術集会(シンポジウム)。2022年6月 岡山

3 宮倉安幸、千野晶子、田中屋宏爾、赤木 究、高雄暁成、山田真善、石田秀行、小森康司、佐々木和人、三口真司、平田敬治、主藤朝也、石川敏昭、山口達郎、富田尚裕、味岡洋一。

リンチ症候群に対する下部消化管内視鏡検査の質と安全性の検討～遺伝性大腸癌委員会多施設共同研究～
第97回大腸癌研究会学術集会。2022年7月 東京

4 三口真司、千野晶子、赤木 究、高雄暁成、山田真善、田中屋宏爾、石田秀行、小森康司、佐々木和人、平田敬治、主藤朝也、宮倉安幸、石川敏昭、山口達郎、富田尚裕、味岡洋一。

大腸切除歴のないリンチ症候群患者における大腸癌および腺腫の累積発生リスク
第97回大腸癌研究会学術集会。2022年7月 東京

5 高雄暁成、飯塚敏郎、高雄美里、千野晶子、赤木 究、山田真善、田中屋宏爾、石田秀行、小森康司、佐々木和人、三口真司、平田敬治、主藤朝也、山口達郎、富田尚裕、味岡洋一。

リンチ症候群におけるpost-colonoscopy colorectal cancerの臨床病理学的特徴
第97回大腸癌研究会学術集会。2022年7月 東京

6 坂元 慧、佐々木 和人、石原聡一郎、山口達郎、田中屋宏爾、千野晶子、富田尚裕、味岡洋一。

Lynch症候群患者における大腸癌術後の異時性大腸腫瘍に関する検討: 散発性大腸癌症例との比較検討(多施設共同コホート試験)
第97回大腸癌研究会学術集会。2022年7月 東京